平成25年度 第1回市民企画事業補助金審査委員会 会議録

- 1 日 時 平成25年11月22日(金) 15:00~16:00
- 2 場 所 八王子駅南口総合事務所 会議室
- 3 出席者 委員:和田委員、水野委員、甘利委員、佐藤委員 事務局:伊藤市民活動推進部長、松岡協働推進課長、楳津主査、朝日主事
- 4 会議当日配付資料
 - (1)議事次第
 - (2) 資料1 平成26年度市民企画事業補助金補助対象事業募集要項(案)
 - (3) 資料 2 平成 26 年度市民企画事業補助金の審査の流れ (案)
 - (4) 資料3 平成26年度市民企画事業補助金交付の審査に関する取扱要領(案)
 - (5) 資料4 市民企画事業補助金事務日程表(案)
 - (6) 参考 ①市民企画事業補助金審査委員会 委員名簿
 - ②市民企画事業補助金審査委員会設置要綱
 - ③市民企画事業補助金 応募・採択件数および交付金額の推移
- 5 議事進行

<協働推進課長の進行により開会>

- (1) 市民活動推進部長あいさつ
- (2) 各委員の自己紹介
- (3) 事務局職員の紹介
- (4) 市民企画事業補助金審査委員会について

審査委員会設置要綱を基に、審査委員会の役割等について事務局が説明。

- ①申請のあった事業を審査すること
- ②審査の結果を市に報告すること
- ③補助金の執行や運営に関して必要な事項を定めること
- (5) 委員長、副委員長の選任
 - ・審査委員会設置要綱第4条に基づき、互選により選任
 - ・委員からの提案により、次のように決定

委員長 : 和田委員 副委員長: 水野委員 <以降は、和田委員長が進行>

(6) 平成26年度補助対象事業の募集について

今後の補助金制度の方向性について事務局より説明。本補助金制度は、平成 15 年度に開始されてから 10 年以上が経過しており、これまでの運用上の問題点等の見直しを図るため制度のあり方について検討を行っている。その中で、平成 26 年度交付分については現行の制度を継続し、平成 27 年度交付分から大きく変更を行う予定となった。また、募集の開始時期を翌年度予算の原案が決まる 2 月初旬以降とすることとした。

今後の制度の見直しの中で、審査委員からの意見も取り入れていきたいと考えているので審査委員の皆様にはご協力をお願いしたい。

新任委員を2名迎えたこともあり、本制度の概要、募集の内容について資料1により説明。

<質疑応答>

委員: 町会・自治会では、東京都の「地域の底力再生事業助成」という補助金を受けて 事業を実施しているが、この補助金との制度の違いは何か。

事務局: 東京都の「地域の底力再生事業助成」は町会を対象としているが、この補助金制度では市民活動団体を主な対象としている。行政が地域の団体の活動を支援していこうとする制度上の位置付けでは同じ意味合いのものとなる。

委 員: 募集時期が変更になったことで、問合せも相当数来ているのではないか。

事務局: 10団体くらいから問合せが来ている。

委 員: 去年の実績はどのくらいか。

事務局: 平成 25 年度の応募件数は 38 件、その中で採択したのは 24 件となっている。交付 決定額としては、約 770 万円である。

委 員: 補助金の総額は、募集要項上で提示しないのか。

事務局: 募集開始時点では、予算が確定していないため募集要項には掲載していない。現在、過去の交付実績を踏まえた額で予算要求している。来年2月に行われる平成26年度予算原案のプレス発表以降は確定した額を示すことはできる。

(7) 審査及び日程について

資料2、3、4により、審査の方法及び日程について説明。

<質疑応答>

委 員: 公開プレゼンテーションの会場はどこを予定しているのか。また、開催時間は どのようになるのか。

事務局: 会場はまだ決まっていない。決定次第、ご連絡する。開始時間は、応募件数により変わる。件数が多い場合には午前からの実施となるが、基本的には午後1時から開始し、午後5時頃には終了するように調整する。

委員: 第3回審査委員会の資料は事前にもらえるのか。

事務局: 審査結果の集計期間が短いため、当日配付を予定している。

<調整事項(決定)>

- ・第2回審査委員会(公開プレゼンテーション)の日程について 3月22日(土)
- ・審査委員審査シート提出期限 3月25日(火)
- ・第3回審査委員会 3月29日(土)

<調整事項(今後確定させる)>

・担当課評価の日程

審査委員から、担当課による面接、評価にかける日数が短すぎるのではないかとのご意見があり、上記のとおり公開プレゼンテーションを3月22日、審査員審査シートの提出を3月25日とした。当初予定していた日程より募集受付期間と担当課評価にかけられる期間が長くなったので、事務局で日程を調整し、後日変更後の事務日程表を審査委員にお送りすることとした。今後不都合が生じれば、改めて調整する。

(8) その他 特になし

閉 会